

脚部の杉板足剥ぎ状況。
板足は板厚 60mm 確保
するため剥ぎ板 2 枚合
わせです。



反り防止材はタモ材で無垢板の動
きに対応できるようにビス固定の
みで接着剤は使用しません。また、
反り棧の溝は左右に余裕を持たせ
ております。



天板小口はt40。10mm 残しで
45° テーパー仕上げです。



椅子肘掛部が予定通り入れ
込み可能です。





テーブルは役員室にて使用するもので長さがもう少し長くても良かったのですが、エレベーターにて持ち込むしか方法が無いため、限界に近いサイズの天板長 2100 になりました。



秋田杉の綺麗な杢目が落ち着きのある空間を演出し、明るさを感じさせます。

㈱マルダイ 家具部 Da・monde 鈴木
平成 25 年 3 月 4 日